

乳幼児ホームは、0歳から4歳までの乳幼児が生活しているところです。乳児の部屋が1つ、乳幼児（1歳前後の歩行完成以降4歳まで）の部屋が2つ、さらにそれらを3ユニットに分け、出来るだけ小さい集団で、馴染みのある職員が交代で24時間 365日こどもたちと生活し、家庭に代わって養育にあたっています。

通常、私たちが思い浮かべる家庭とは、大きく異なりますが、自分が困った時には身近にいる大人が適時適切に助けてくれる環境を目指しています。

乳幼児ホームにいるこどもたちは、いずれ、此处ではない、家庭、里親家庭、児童養護施設等に生活の場所を移すことになっています。

これからの人生の中で、人との関わり方の基礎を学ぶこの時期に、こどもたちが養育者との日々の関わりを通して、自分が大切にされていることを実感し、それを次なる養育の場所に引き継いでいくことが乳幼児ホームの使命であると考えています。